

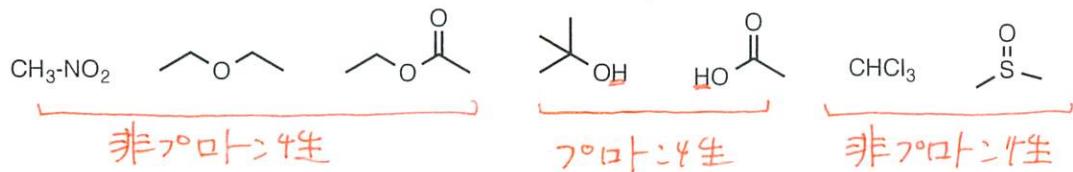
有機化学1課題05 解答例

1. 次の化合物の指示されたプロトンの pK_a のおよその値をかけ。(p 275, p 87-)

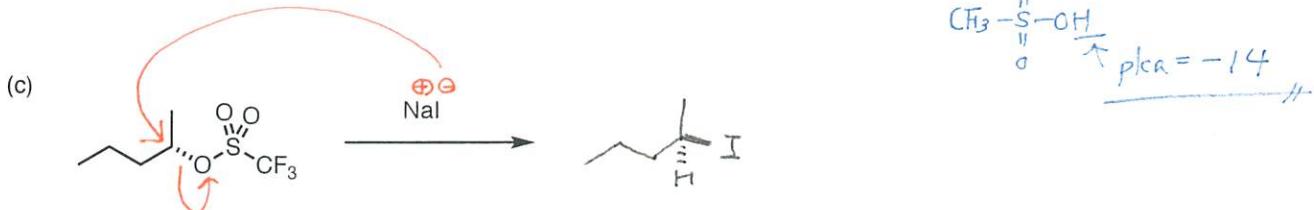
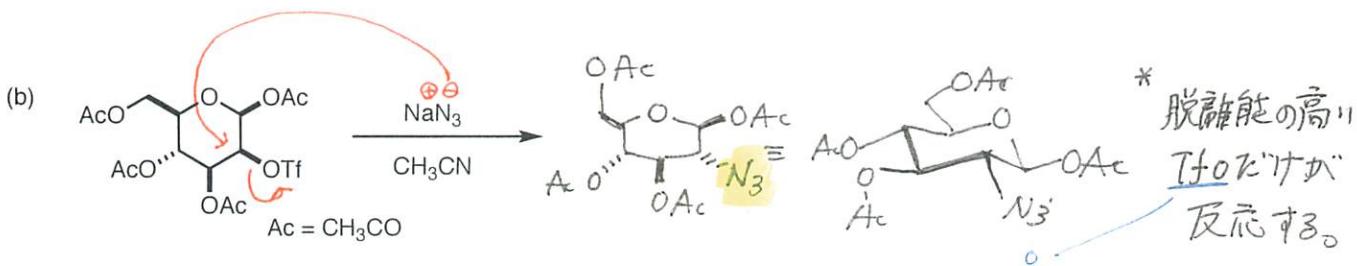
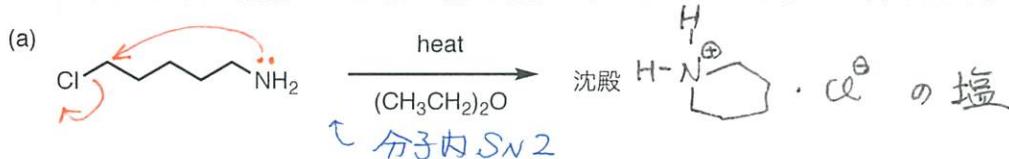


15.5 11 -7.0 -10 4.8 38 15.7 -1.7

2. 次の溶媒をプロトン性、非プロトン性に分類せよ。(p 276~)



3. 次の反応の反応機構と生成物の構造を記せ。(b) は、生成物の立体配座も記せ。



4 次のどちらの化学種がより求核的か？その根拠も示せ。



周期表の下ほど
求核的。



同一周期では左ほど
求核的。



負電荷が大きい程
求核的



立体的に小さい程
求核性が高くなる

5. 次のどちらの化学種がより脱離基としてすぐれているか？その根拠も示せ。

脱離基の能力は、対応する共役酸の酸性度 (pK_a) で知ることができる。($P\ 274-$)

